

図書館

# 今月のお知らせ

社会教育センター図書館  
☎28・5449

**休館**

資料整理のため、3月31日(水)は、図書館をお休みします。  
▶**問合せ** 社会教育センター図書館  
☎28・5449

**新刊**



**児童書**

**おさるちゃんのおしごと**  
(3~5歳向け)  
樋勝 朋巳 作  
(小学館)

山からやってきて、接骨院ではたらいっているおさるちゃん。月に一度、山に帰って山の仲間をマッサージしてあげます。お友だちのペロにお手伝いをお願いして、一緒に山に帰るとみんながおさるちゃんを待っていて…。



**一般書**

**猫がこなくなった**  
保坂 和志 著  
(文藝春秋)

高平君がうちに来て、涙ながらにこなくなった猫の話をはじめた。聞けば聞くほど私が外で世話していたキャシーそっくりで…。忘れがたい猫達や風景、書物をめぐる9つの短篇を収録。『文學界』ほか掲載を書籍化。



**一般書**

**日本の旅客機  
2020-2021**  
(イカロス出版)

各社のフラッグシップからプロペラ機、貨物機までを網羅した、日本の旅客機的全機種カタログ。特集「どうなる?日本の機材戦略」[さらば737-500& A320-211]も収録。



**一般書**

**桃太郎のきびだんごは  
経費で落ちるのか?**  
高橋 創、井上 マサキ 著  
(ダイヤモンド社)

きびだんごは経費になるのか? 竜宮城にいるあいだ、税金を滞納するとどうなる…? 桃太郎や浦島太郎など、思わぬ事態に右往左往する昔話の登場人物たちの姿を見守るうちに、自然と税金の知識が身につく。

**編集後記**

時がたつのは早いもので、別れの季節が顔をだす3月がやってきた。いつもこの季節になるとそれまでに積み上げてきたものがやけに涙を誘う。新型コロナウイルス感染症対策で去年は卒業式がひらけない学校も多かった。町内の各学校では感染症対策に様々な工夫を凝らして卒業式の準備を進めている▼私も卒業式の桜の散る静かな音を思い出すと切ない想いが心に押し寄せてくる。学校は良いところで、友達の良いものである。社会人になってしまおうと友達とは徐々に疎遠になってしまおう。高齢者を対象にした調査によると6人に1人は友達が一人もいないと答えているそうだ。孤独は人生の影で、ずっと寄り添って離れることはない。どれだけ友達がいなくても、最後には一人になってしまう。しかし、だからといって最後にはなくなってしまうのだから、最初からなくても良いという話にはならない。孤独が人生の影ならば、友達は人生の花になる▼自分によく似た友達は、特別にかけがえのないものである。たまに二人で語り合うのはよいものである。嫌なことを吐き出せる相手がいるのは幸せなことである。嬉しいことは報告しあって、面倒臭くても友達の良いアドバイスは最後まで聞いた方がいい。そして、新しい出会いを大事にしてほしい。